



インターネットの検索機能は大変なもので、今では机上の辞書などを引くよりよほど使い勝手がよく、しかも早い。しかし、よく使われるウィキペディア（インターネット上の百科事典）も含めて検索結果

が必ずしも正確、というわけではないので引用する際は多方面からの検証が必要だ。

脚 下 照 顧



草野 義輔

先般検索をして

いて面白いデータに出合った。それは世界の超高層建築ランキングというもので、いま世界中で高層建築の高さを競い合っているというところらしい。

現在、世界一高い建物は台北市にある「台北101」で五〇九メートルだが、いま建築中でこれを上回る建物は世界で十指に余る

といわれている。ネットランキングからみるとトップは「ブルジュ・ドバイ」で完成すれば八〇〇メートルを超えるという。そんなビルの最上階にいて地震でも起こったら、と高所恐怖症でなくとも足がすくむ思いだ。

世界中で二〇〇メートル以上の超高層ビルが多数建築されているらしいが、なかでもドバイは先述のブルジュ・ドバイを筆頭に何と四十以上も建築中とのこと。あふれるオイルマネーが集り、いざれ石油が枯渇したとき、生き延びられるような準備としての都市づくり、ということらしい。

砂漠の中にそびえ立つ超高層ビルを見ると伝説の「バベルの塔」をつい想像してしまい「脚下照顧」という言葉が壁気楼のよつに浮かんできた。（昭和学園高校理事長・日田市）